

『じんじやおもいで』

「わっしょいわっしょい」

と、みんなでおまつりのときに、おみこしをかついでいました。

九月の日よう日に、川原のおみやさんのかんぬしさんがきて、おみこしをおはらいしておまつりがはじまりました。

おみこしはおもかったのでつかれました。でも、みんなとかつげてうれしかったです。つまんこをして、こんにやくをたべたのが、たのしかったです。

でもきょ年は、おまつりがなかったので、かなしかったです。

わたしのおとうさんとおかあさんは、せきのじんじやで、けっこんしきをしました。せきのじんじやは、み車山まつりがおこなわれるじんじやです。

おかあさんは、わたしに、

「いつもしまっているかみさまのいるところの、まどがあいていて、けっこんしきのさい中に、気もちのいいかぜが、ヒューとふいてきて、かみさまにおいわいしてもらった気分だったよ。」

といました。

わたしも、けっこんするときに、かみさまにおいわいしてほしいと、おもいました。

きょう、おとうさんとおかあさんとおばあちゃんと四人で、川原のおみやさんに、はつもうでにいきました。

おみやのぐうじさんは、おかあさんのこう校のときの、先生です。ぐうじさんは、「もう一年生になったんやね。二年は二年生やね。」

と、わたしにいました。

それから、ピンクのかわいい御守りを買ってもらいました。かえるときにぐうじさんと、「べんきょうがんばられ。」

と、わたしにいました。

かえってから、ランドセルに御守りをつけました。二年も一生けんめいべんきょうをしようとおもいます。

おうちのかみだなにも、二年はつのおまいりをして、わか水をそなえました。こころの中で、

「かぞくとずっといっしょにいられますように。」とおねがいました。

ことしも、かぞくみんなで、げん気でけんこうにたのしく、くらしたいです。